20th Joint Concert

参加各校吹奏楽部顧問

本日はお忙しい中ご来場いただき、誠に有難うございます。1990年に参加校3校で始まった ジョイントコンサートも、今回で「第20回」を迎えました。なお、過去に未開催の年があるため、 今年は「20周年」でもあります。今回は白井高校が印旛地区から初の参加校として仲間に加わり、 連盟3地区(西部・東葛・印旛)の参加校7校で、盛大に演奏会を開催いたします。この演奏会の 特徴である「学年合同バンド」は、各校から同学年の部員達が集まり、合同バンドを組んで練習 してきたものです。1年生は初めて顔を合わせる他校の部員達と協力して曲を仕上げ、各校で リーダー的役割を担う2年生は、前年の1年バンドが再集結して、高度な技術・表現に挑むと いうスタイルが受け継がれて来ました。参加校は複数の地区にまたがり、各地区の行事日程や、 各校の事情も異なるため、練習日程の調整が大変難しいですが、各校を指導する先生方の尽力 と、練習に打ち込む部員達の熱意に支えられて、「ジョイント」の長い歴史は刻まれて来ました。 今回の「第20回」記念企画として、各校顧問と親交のある作曲家、八木澤教司氏により新曲が 作られました。本日の演奏会最後に初演を行います。また、歴代の卒業生による「OBバンド」の 演奏も予定されています。ご期待下さい。一方、この「第20回」は別れの演奏会でもあります。 今回の参加7校のうち4校(制価、棚序切、棚棚)が、学校統合のため今年度末で閉校となります。 このうち3校は、新たに誕生する新設校として校舎が残りますが、第1回から連続出演の松戸 矢切高校は校舎も残りません。第1回~第8回まで2年バンドの練習会場でした。当時の光景が 懐かしく想い出されます。今後、変化の大波が訪れますが、このジョイントは知恵を出し合って、 その大波の向こう側に突き進んで行きます。新たな時代を迎える次回「第21回」が楽しみです。 今回も研究熱心な各校顧問による選曲で、他では真似できないような、大変素晴らしいプロ グラムが実現しました。最後までお楽しみ頂ければ幸いです。また、今後より良い演奏会を実 現するためアンケートにもご協力下さい。なお、最後になりましたが、本日の演奏会にご協力 頂きました参加各校の関係者の皆様方、市川市民会館の職員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

ジョイントスタッフの顔ぶれ

吉田 直 先生(松戸六実/社会)

「さばの醤油煮」が得意と本人談。料理が上手との新情報。クラリネットの達人。第1回より(20回目)

鈴木準二 先生 (国分/英語)

コンケール、定演後には部員の前で歌を披露。ギターも得意です。パソコンはMac党。第4回より(17回目)

石井秀明 先生 (白 井 / 理科)

今年4月転勤。ジョイント昼食の蕎麦屋は天丼派。 地球科学が専門。気象予報士。第6回より(14回目)

豊田英文 先生 (市川西 / 音楽)

昨年購入「iPhone」、早くも「4」に買い換え。炸裂するダジャレに部員防戦一方。第7回より(14回目)

平川忠一郎先生(船橋西 / 国語)

色々な楽器に挑戦。定演ではフルート。本当は弦 バス弾き。ミッキー大好き。第9回より(12回目)

木村 亘 先生(松戸秋山/英語)

某氏より「アバンギャルド」と評された選曲は健在。 今回も飛ばして行きますよ!第13回より(6回目)

林 尚子 先生(松戸矢切/音楽)

カメラを向けるとポーズをとって顔を隠すとの噂。 5 本指ソックスがお気に入り!。第18回より(3回目)

ここには紹介出来ませんでしたが、参加各校の関係者に支えられて準備を進めて来ました。

< Special Thanks >

井口信之輔さん(卒業生): 第20回記念OBバンドの指揮·指導で活躍しました。演奏会本番も指揮を振ります。